

【神坂地区】 ◆各会場で寄せられた主な意見とそれに対する市の見解

問	・説明に「22万冊」とありましたが、そのジャンル（専門書が内訳）は、どうですか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・内訳については、専門家である図書館司書が現在検討しています。 ・最終的には内訳の詳細まで決めますが、現段階では、大まかに児童・幼児向け図書が5万4千冊、一般向け図書が13万9千冊、郷土・行政資料・地域資料が2万4千冊、ティーンズ3千冊を予定しています。 ・開館直後から満杯の22万冊を用意できるというわけではありません。皆さんの要望を聞きながら蔵書を増やしていき、最終的な冊数として22万冊を予定しています。
問	・維持管理費については、開館当初は説明の数字だが、段々コストが増えていくのではないか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・新図書館では太陽光パネル、自然採光、自然通風により、費用をなるべく抑えるような工夫がされています。 ・事業費については、イベントなど、市民の皆さまの要望が増えれば増えるほど、増加していく部分です。
問	・自動貸出機を導入することですが、その使い方の指導はしていただけるのですか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・使用方法は、当然職員がその都度丁寧に指導させていただきますが、全て自動貸出機に切り替わるのではなく、職員による貸出も並行して行います。 ・自動貸出機の利用により、今まで、貸出し・返却業務に追われていた司書が、本来の専門的な相談業務などをする時間ができます。 ・また、自動化することにより、ランニングコストだけでなく、図書館の統計が容易になり、書籍等の盗難防止にも役立ちます。
問	・他の人に「なぜ町の中につくるのか？」と聞かれました。「中心市街地活性化計画のため」と返答したますが、図書館がまちの活性化につながるということをもっとアピールしてほしい。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地活性化も図書館建設の重要な目的のひとつです。 ・ある論文では、「図書館に近い場所ほど経済効果が高まる」と発表されています。 ・全国で105市が中心市街地活性化基本計画の認定を受けていますが、そのうち中津川市を含め20の自治体で中心市街地活性化のために図書館が建設されます。 ・全国では、中心市街地の活性化を図る一つのアイテムとして図書館建設が定着していると言えます。 ・北は北海道から南は沖縄まで。近隣では、中津川市より人口規模の小さい塩尻市でも35億7千万円（イベントホール、子育て支援センターなどとの複合施設全体の金額）をかけて、また、岐阜市（60億円）、甲府市（54億円）、藤枝市（45億円）でもそれぞれ図書館を建設しています。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピューター・グラフィックのアニメーションでは、建物内がすごく広く見えたましたが、昼間利用する人はそんなにいないのではないのでしょうか？ ・配本サービスの折に、高齢者を図書館へ連れて行ってくれるような送迎サービスが欲しいと思います。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスとの競合があるため、簡単にはできないと考えています。 ・ネット・レファレンスサービスとあって、インターネットを利用して、光ファイバーでテレビ電話を結び、直接図書館司書の顔を見ながら本の相談をするような地域と結ぶサービスは、可能と考えています。
問	・インターネットの利用と言われても、パソコンは若い人しか使えません。本は実際に自分の手にとって見てみたいものです。

答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配本サービスの拠点を、現在の公民館以外に作るということも考えられます。 ・ 図書館から配本用のコンテナが各公民館に届き、そこから地域の身近な場所に運ばれて行く…。その際に「次はこういった本が欲しい」といった簡単な要望や相談も。 ・ もちろん職員だけでやるには職員数も必要となるため、ボランティアの皆様の協力を頂くことも必要です。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動図書館は…
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ かつては市にも移動図書館がありましたが、その利用者は減少したため、廃止されたいきさつがあります。 ・ こういった背景を受け、現時点では、移動図書館車の導入は考えていません。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ にぎわい広場の駐車場とありましたが、平日は開いていますか。 ・ 他のイベントと競合した時はどうするのですか。
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地内の駐車場は施設管理上ゲートを設置する予定です。 ・ 旧中津川幼稚園の駐車場は、中心市街地活性化のこともあり、商業振興課で調整しています。 ・ にぎわい広場駐車場についても同様で、図書館だけの駐車場ということではありません。 ・ イベント時にはもちろん両者とも利用が出来ます。
問	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新図書館が完成すると、現図書館はどうなりますか？
答	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、本を保管しています閉架書庫については、そのまま新館建設後も閉架書庫として利用予定となっています。 ・ そのほかの跡地利用についてはまだ検討中です。 ・ 文化スポーツ部としては、公民館の一部として使用したいと考えていますが、市全体としての意向はまだ決まっていません。